

5. 閉会のあいさつ

皆さん、どうも長時間にわたりましてありがとうございました。いろんなことを教えていただきました。

まず第一に、本当にいろんなネットワークとしての効果を発揮しておられることを深く実感をさせていただきました。今日のお話をうけて、今後どう考えていくか、お時間もいただきながら、少し体系的な政策づくりを続けてさせていただきたいと思います。

いわゆる単なる賑わいづくりとかそういうものにとどまらない、最終的には地域地域に暮らしていけるということを大事にしていく、そのために何をしないといけないか。

それがゆえに、例えば産業化ということに一生懸命こだわっていく。若い人が残れるように、子育てができるような地域になるためにも、一定産業として生業ができていくようなことも非常に必要だということなんだろうと思うんです。

ただ、他方で、あわせて福祉の発達ということも必要だし、見守り機能というのも非常に必要になってくると思います。高知で暮らすというプロジェクトをやって、Iターン、Uターンとか、Jターンとか、そういう取り組みも進めたりもしているところですが、そういういろんなものごとに、グリーンツーリズムというのは、深く関わっているんだなということを感じさせていただきました。

今後、そのグリーンツーリズムの振興に向けて、皆さんからも大いにお知恵をいただきたいと思います。

本当に今日は、長時間にわたりましてありがとうございました。